

野々市町文化協会の会長就任に当たりまして、ひと言
ごあいさつ申し上げます。

平成16年度の野々市町文化協会総会におきまして理事
の皆様方の御推挙により、会長を務めさせていただくこ
とになりました内村であります。

私にとりまして身に余る光栄と存じますとともに、そ
の責任の重大さを痛感し、身のひきしまる思いがします。
私どもが忘れてはなりませんのは、前任の帆苅会長の
御功績であります。前会長は平成12年から16年まで文化
協会のまとめ役として、活躍なされ数々の業績を残して
おります。特に椿まつりに対しても、非常にご努力を頂
きました。協会員を代表して衷心よりお礼申し上げます。
さて、我が国は、いま、人生80年時代、生涯学習時代
を迎える、町民方々の文化活動もより多様化になりつつあ
ります。このような現状を踏まえ、より文化の向上が不
可欠と思われます。会員各位におかれましても、従前に
増してご協力賜りますようお願い申し上げまして会長就
任のご挨拶と致します。



新任ごあいさつ

野々市町文化協会
内村 栄一



野々市町文化協会

第 17 号

発行人
野々市町文化協会
会長 内村 栄一
事務所
野々市町文化会館内
野々市町本町5丁目4-1
TEL (076) 248-8000

資源保護のため再生紙を使用しています

椿まつり 2004



THE 15th CANELLA FESTIVAL



文化 団 体 会 一 覽	團 體 名	代表者	設立年	会員数	團 體 名	代表者	設立年	会員数
1 野々市じょんから節保存会	山口 正昭	昭和35年	64名	9	将 棋 協 会	鈴谷久太郎	昭和58年	110名
2 菊 花 協 会	森村 俊夫	36年	50名	10	読 書 会 連 絡 協 議 会	山崎 博	61年	32名
3 椿 愛 好 会	佐久間由孝	49年	70名	11	社 交 ダ ン ス 愛 好 会	山谷 光輝	61年	40名
4 美 術 文 化 協 会	二又 米造	52年	80名	12	民 謳 協 会	山口 正昭	平成元年	90名
5 音 楽 文 化 協 会	朝倉 喜裕	52年	250名	13	俳 句 協 会	奥村誠一路	3年	48名
6 華 道 協 会	中山 栄	53年	116名	14	茶 道 協 会	安田 光男	5年	105名
7 盆 栽 愛 好 会	星場 外也	54年	36名	15	短 歌 協 会	香城 清子	7年	26名
8 圏 番 協 会	水渕 茂	57年	150名		計			1267名

**じょんから節
保存会**

まつり盛り上げ、
町民の指導にも力

「じょんから」といえば野々市
町がすぐ頭に浮かぶほど有名な
同町の伝統芸能である「野々市
じょんから踊り」。

会場中央のやぐらの上で、最後までお
囃子を続け、踊りの輪を盛り上げていま
す。

まつりの前には各町内会や企業、又は
商店街に講習会や宣伝活動にいそしん
であります。

この機会に専門的に踊りや囃子など習
得してみたい方を随時募集しております。

小川 (二九四一八八七八) 又は、
栗 (二四八一一〇八九) まで。

加盟団 通 信

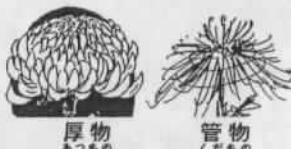
菊花協会

楽しむ菊づくりを!!

菊花展に出品して賞を取る事
だけが目標でなく、最近はスプ
レー菊や、手をかけなくても自
然に丸い型になり多くの花をつ
けるドーム菊などが大はやりで、
当協会では少しでも菊に親しん
でもらうため、その様な品種の苗も分譲し
て会員の方々に楽しんで頂いております。

又菊花展ではバラ
エディー部門を設け
て多種の菊花を出品
してもらい会場を盛
り立てております。

事務局 緩間
☎二四九二三六一八



椿愛好会

設立三十周年を迎えて

野々市町の「椿」制定を機会に設立された椿愛好会は、椿を通して花と緑の町づくりに取り組んで来ました。町内の椿調査、椿「野々市」の育苗、そして第一回椿まつりの実施等、数多くの事業に取り組み、その成果を挙げてきました。今年は町花木「椿」制定と会設立の三十周年です。

当会では、これを契機として、さらに、椿を通した町づくり、社会づくりに貢献するため、身のある会活動を行きたいと念じております。

まつりの前には各町内会や企業、又は商店街に講習会や宣伝活動にいそしんであります。

会場とともに三十年間成長してきた椿

音楽文化協会

究極の瞬間芸

世に言われる「芸術」とは二つに大別する事が出来ます。美術や書、華道といったときをかけじっくり鑑賞できるもの。他方、演劇や音楽などのその瞬間しか体感できない舞台芸術。その中でも私達が日々取り組んでいる音楽こそ「究極の瞬間芸」と言えます。

その瞬間に発せられた音は二度と再現できません。だからこそ本番ステージに向かって、ひたすら練習に励みます。聴衆の喝采こそ何物にも換え難い快感です。

盆栽愛好会

盆栽愛好会二十五周年記念行事を終えて

過日、六月五・六の両日二十五回目の初夏の盆栽展を開催する事が出来ました。これには文化協会や町教育委員会のご支援と多くの方々のご鑑賞を賜り賑やかに開催出来ました事に深く感謝申し上げます。

今回は会場をフォルテに変更して開催させて頂き記念行事として大成功を納める事が出来ました。心から御礼申し上げます。

当愛好会の今日までの歴史を重く受け留め、歴代会長様を始め多くの先輩各位にも感謝とお礼をお札を申し上げます。これからも諸先輩のご努力と思いを大切に盆栽技術の高揚と楽しい同好会として存じます。まいりたいと入を待ちしています。

美術文化協会

協力し合つて

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門八十名は年間を通じて充実した活動を展開しています。

夏の野々市町美術展にはじまり、秋の美術文化協会展、親睦をはかる一泊の研修旅行・新年会・椿まつりそれぞれの部会展と盛りだくさんです。

ジャンルにかかわらず互いに刺激し合い協力し合つてますます成長したいと活動しています。

皆様も会場に是非お出かけ下さい。

華道協会

花を愛する心

昭和五十三年に設立し、早二十七年、五月末には、華道協会としての第二十回花展も盛大に無事終り、会員の皆様もホッと一息ついた所です。椿まつり、じょんからまつり、マナビイフエスター等の町協賛花展にも参加し、華をそえています。

研修旅行、忘・新年会と親睦も深めていきます。せちがない世の中、花を愛し、心と生活に、うるおいを持って楽しんでおりま

す。

第20回花展
大作 草月流

将棋協会

大会と例会ご案内

会費の例会は、中央公民館三階和室で木曜日、土曜日の午後七時から。級別リーグ戦は現在一二四期の熱戦を続行中。



晩成塾のちびっ児棋士との交流会

フォルテの開催記念にスター
トした県下の野々市将棋大会は
第十七回に。今年は九月十一日(日)
午前十時から同館に各地からの
将棋爱好者が集い腕前を競う。

金沢工大へ交流教授で来ている米人父と子十一歳が「この八月末の帰国までの六十日間で墓を覚え、土産にするんだ」と。熱心だね。どうか相手をしてやつてください。

間で千円です。（児童無料）

圍碁協會

力に差があつても、置石で対等にゲームができるのが囲碁の

社交ダンス
愛好会

野々市市町社交ダンス愛好会は、中央公民館ホールにて四〇人ほどの会員が、毎週火曜日、十九時三十分より初級、二十時四十分より中級の順に熱のこもったレッスンを行っています。

一年間の主な行事は、新入会員歓迎と親睦をかねて、踊りザンマイの温泉一泊の会。チャリティーダンスパーティーを年二回。手作りの忘年会。それに文化協会が主催します、椿まつりの参加があります。祭りでの舞台発表が年一回の発表の場として、全員が参加できる様、知恵をしづりながら一月より祭り用レッスンを始めます。

初心者の方も、このレッスンで非常に上達いたします。初心者の方、大歓迎です。ぜひ見学にいらしてください。





俳句協会

俳句の愉しさと喜びと

月の吟行会は小松(憩いの森)に赴き、東幸子さんが会長賞を受賞されました。若い愛好者の入会を歓迎しています。



俳句協会
本協会は俳句愛好者が会派を
超えて親睦と俳句の向上を目指す
集まりです。年間の主な行事は
二月の新年句会、三月の椿まつり、
六月の総会吟行句会、八月のじょんからまつり、
十一月の文化祭(俳句展示など)で、

幼児から大人まで対象の書物は種類の選択を間違えないで読むことが大切だと考えられます。

読書会は老若男女が自由に参加して読書活動を実施しているが、読書以外に自治体の行事にも参加して文学活動を開拓していく

ます。

講演会、文学散歩、研修会、その他子育て支援のおはなし会などもあり、明るく朗らかにご参加されますようお待ち申し上げます。

時々くじかたの講書会
読書により私達は人格、教養、
常識など様々な面で学ぶことが
多い。

民謡協會

唄はいかが

民謡協会 来る八月二十二日(日)発表会「民謡まつり」をフォルテ大ホールで行います。その発表会に向けて会員一同その練習に励んでいる今日現在です。特に今回は、賛助出演に江差追分会 五



短歌協会

短歌を作つてみませんか

椿まつりに参加するなど会員の親睦を楽しんでいます。



短歌を作つてみませんか

【教育功労表彰】

向田初三郎

益栽愛好会の会長として、運営発展に尽力。町の文化振興に貢献

酒井喜和江

茶道協会理事として、町の文化振興に寄与されるとともに茶道の普及に多大な貢献

横濱和彦

盆栽愛好会理事として、町の文化振興に寄与されるとともに盆栽技術向上に多大な貢献

【文化振興賞】

綾間義明

菊華協会理事として、町の文化振興に寄与されるとともに菊づくりの技術向上に多大な貢献

●平成十五年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日(文

化の日)文化会館フォルテにて挙行され、次の三氏に表彰状と記念品を贈り、それぞれ功労、功績をたたえました。(敬称略)

野々市町文化協会表彰

文化活動の功労功績をたたえる

平成15年度
野々市町表彰・野々市町教育委員会表彰
文化協会表彰・体育協会表彰
贈呈式

わが協会にこの人あり ☆加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。

石川フィルハーモニックウインズ

涉外本道輝人

私達石川フィルハーモニックウインズは社会人を中心とした吹奏楽団です。

現在下は10代から上は50代までの様々な年齢層約60名のメンバーで活動しています。

主な活動内容は年に一度の定期演奏会をはじめとして、地域の中学校とのジョイントコンサートや施設などでの訪問演奏、コンクール出場、県内吹奏楽愛好者の集う演奏会出場、そして野々市町での行事参加というものです。



大島恵美子さん



美術文化協会

日本画の大島さんは長年にわたり地道に制作を続け協会を支えていらっしゃるお一人です。

モチーフは枯れたひまわりが多く、一目で大島さんの作品とわかる光つた作品です。複雑なモチーフをていねいに書き込み落ち着いた色あいが好感をもたれ、野々市町美術展での最高賞をはじめとして北国女流展でも度々の受賞を重ねています。絵を始めたきっかけは老後のためと絵が不得手でだったからとのことです。続けて視野が広まり生活が豊かになったと手ごたえを感じています。

良い師や仲間に恵まれ心の宝石箱が一極になつたとやさしいお人柄あふれています。

これから風景や動物もかいてみたいと前向きの姿勢が頼もしく益々の御活躍を楽しみにしております。

荒木幸子

平成16年度 野々市町文化協会役員

職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	安田 彦三		常任理事	山崎 博	読書会連絡協議会
	北村 成人			山口 正昭	民謡協会
	栗 貴章			安田 光男	茶道協会
	田村 昌俊			香城 清子	短歌協会
参 与	帆苅 宏典		理 事	瀬戸 幸代	じょんから節保存会
	宮岸 洋二			野々市利男	美術文化協会
	二又 米造			前田 昌信	音楽文化協会
	丸山 順孝			後藤 映芳	華道協会
会 長	内村 栄一			村上 茂	盆栽愛好会
副 会 長	鈴谷久太郎	俳句協会		水渕 茂	囲碁協会
	奥村誠一路			窪田 弘	将棋協会
	平 徳一			福井 香織	読書会連絡協議会
理 事 長	北 清志			山田 信子	社交ダンス愛好会
副理事長	山谷 光輝	社交ダンス愛好会		中村 三朗	民謡協会
常任理事	朝倉 忠雄	じょんから節保存会		小林 清	俳句協会
	森村 俊夫	菊花協会		酒井喜和江	茶道協会
	宮崎 昭男	椿愛好会		木戸 紀子	短歌協会
	新 富士子	美術文化協会	監 事	綾間 義明	菊花協会
	山本 晃彦	音楽文化協会		小堀 一雄	椿愛好会
	中山 栄	華道協会	幹 事	大久保邦彦	
	星場 外也	盆栽愛好会		高見 重任	
	源野 長一	囲碁協会		宮前 定明	
	朝日 三男	将棋協会			

平成16年度 主な事業計画

月 日	事 業 名	場 所
7月1日 ～11日	野々市町 美術展後援	フォルテ
8月1日	文化協会 だより発行	町内全戸配布
7月31日 8月1日	野々市じょんか らまつり協賛	フォルテ周辺
10月19日 ～11月3日	ののいちマナビ フェスタ2004協賛	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
11月上旬	視察研修会	未定
H17 1月上旬	新春書きそめ 大会後援	中央公民館
1月中旬	新年懇親 パーティー	フォルテ
3月20・21日	花と緑 ののいち 椿まつり2005	フォルテ ふれあい会館 郷土資料館